

〈作品タイトル〉 光差し込むキッチンで、気分も晴々

物件概要	主なリフォーム空間	キッチン	築年数	60	年
	主な採用メーカー	TOTO	リフォーム面積 ※いずれかの単位に○	16 坪 (㎡) → 16 坪 (㎡)	
	住宅形態	戸建	リフォーム日数	全体 34 日 (内対象部位 6 日)	
	エリア又はマンション名	大阪市西区	リフォーム費用	総額 656 万円 (内対象部位 180 万円)	

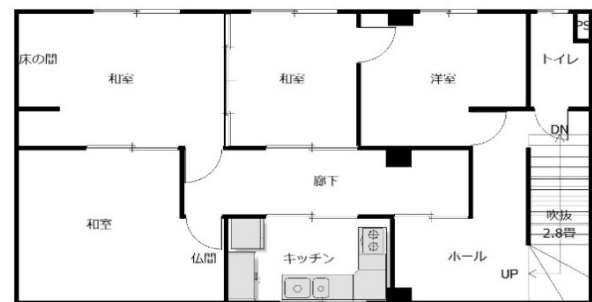
Before

薄暗く光が届き難い台所



〈写真の説明〉 築年数相応に使い込まれた台所。収納も不足し、物が溢れてしまっています。

〈リフォーム前の図面〉



リフォーム前のポイント

- お施主様のお悩み・ご要望
 - ・ 築年数が経ち、建物全体が暗いし、設備もかなり古いので、明るく広々としたキッチンにしたい。
 - ・ 家全体をリフォームする中で、外部の光を取り入れたい。
- お悩みの原因
 - 台所前窓は、建物内部に向かって付けられているし、反対側の外部の光も、細かく間地切られているので、何重にも遮られてしまい、台所まで届かず、暗くなっています。
 - 増改築が繰り返えされているので、複雑な間取りになっています。



〈写真の説明〉 ダイニングとキッチンをつなげ、開放的で明るい空間を実現。

〈リフォーム後の図面〉



リフォーム後のポイント

- お施主様をリモデルに導いた過程
 - 鉄骨造築60年で増改築を重ねてきていたので、複雑な取り合いがあり、単純ではありませんが、補強等を施し、大きな空間をご提案しました。
- お施主様に提案した解決方法
 - 台所と外部に面している部屋を繋げ、大きなワンルームにする事により、光が差し込むLDKとしました。
 - キッチンのカウンター・扉・シンク・パネルを白で統一し、明るい内装建材と共に清潔感たっぷりの空間をご提案しました。
- お施主様の声
 - 薄暗かったキッチンが、外部に面する反対側の窓から光が差し込み、部屋が明るくなり喜んでいました。
 - このリフォームで、部屋の使い勝手や価値が高まったので、この家の築年数を伸ばして住み続けることが出来ます。